

地域発  
公明党

# さわやか No.55 ニュース

県会・市会  
鶴見政調会

※発行責任者※  
鈴木 ひでし  
まきしま 秀昭

## ママと赤ちゃんに朗報



鶴見区役所の前でキーホルダーをもったヤングママさんと

今年4月から鶴見区では正式配布始まる

### 「マタニティー・キーホルダー」

鶴見区では、今年4月からマタニティーマーク入りのキーホルダーを、妊婦さんに母子手帳と一緒に渡しています。

これは昨年3月に松あきら参議院議員が国会の予算委員会で柳沢厚生労働大臣（当時）

に「ぜひ、マタニティーマークを母子手帳と一緒に配っていただきたい」と訴え、大臣から「予算に盛り込みます」との答弁を引き出しました。

しかし、横浜市でも神奈川県でもマタニティーマークの配布は行われませんでした。そこで、鈴木ひでし県会議員とまきしま秀昭市会議員は昨年夏に、鶴見区役所を訪れ、小堀卓鶴見区長に「少子化社会の中で、子供の数が毎年増加している鶴見区では、マタニティーマーク入りのキーホルダーを配布したらどうか」と申し入れをしました。

鶴見区で検討の結果、妊婦さんに母子手帳交付時に、マタニティーマークが入ったキーホルダーを昨年10月よりテスト配布してきました。

そして、今年の4月から、鶴見区名の入ったマタニティーマーク入りキーホルダーが正式に配布され始めました。



マタニティーマーク入りキーホルダー

**\*マタニティーマーク\***  
妊娠初期の妊婦さんの体調は、自分から訴えないと周囲の方々から、理解して貰えない。そこで、電車等の混雑の中では、マーク入りのワッペンやキーホルダー等を示し、語らずして理解して貰おうというも

県会



鶴見から始める街づくり  
鈴木ひでし

市会



安心して子育ての出来る街・つるみ  
まきしま秀昭